

京都では、古くから木の文化の伝統が
受け継がれてきました。

山で木を育てる人、木を加工する人、
木を使って暮らしをつくる人。

たくさんの現場に、たくさんの物語があります。

今回の府民会議では、林業・製材・建築など、
木に関わるさまざまな立場の人が集い、
対話を通して、お互いの現場を知り、
木の文化の未来を語り合います。



木をめぐる 人と人が出会う会

参加費
無料
事前申込制

令和7年度 未来につなぐ京の木府民会議全体会

令和8年

1月19日(月) 13:00～17:00

京都府庁 第1部：旧本館旧議場
第2部：3号館講堂



お申し込みはこちらから
申込締切：令和8年1月9日(金)17時

第1部

1. Woody コンテスト表彰式
2. 「未来につなぐ京の木府民会議」ロゴマーク発表・表彰式
3. 基調講演「森から生まれる建築表現 ― 木が紡ぐクリエイティブ」

第2部

ワークショップ「"豊かな森"と"豊かな建築／ものづくり"の
両方を実現する構想ワークショップ」

併催イベント

京都府庁旧本館2階正庁で Woody コンテスト入賞作品展を実施！
会期：1月19日(月)9時～17時(無料、申込不要)

こんな人に
おすすめ！

- ・森づくりや林業、製材、木工、建築など、“木に関わる仕事”をしている方
- ・木を通じて人や地域をつなぐ活動に関心のある方
- ・京都の木の文化や循環に関わってみたい方



公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。

第1部

基調講演 「森から生まれる建築表現—木が紡ぐクリエイティブ」

森で生きている木が、どのように建築やまちづくりへと姿を変えていくのか。森林・林業、製材、建築、地域、それぞれの現場がつながりあうことで生まれる新たなクリエイティブと新たな循環。「人を山に植える」——そんな“植人活動”を通じて見えてきた、森とまち、素材と人をつなぐものづくりの実践とともに、公開ラジオ形式のトークセッションとしてお届けします。

ちょうどいい材木ラジオ メインパーソナリティ
／ VUILD 株式会社 COO

井上 達哉 氏

Tatsuya Inoue



人生を林業に投資することがライフワーク。VUILD 株式会社の COO を務め、林業から建築まで幅広い領域に携わる。「林業従事者の所得倍増計画」や「マイクロ6次産業化」の提唱、「山主を面白がる会」や「たんころ運動」などの社会実験を仕掛け、実践している。

ちょうどいい材木ラジオ メインパーソナリティ
／ VUILD 株式会社 ディレクター

山川 知則 氏

Tomonori Yamakawa



地域の木材の空間活用に取り組み始めて12年。国産木材フリークとして、VUILD／個人問わず、あらゆるプロジェクトで地域の木材を活用するチャンスをつかっている。完成させない木製プロダクトブランド「95%」や、美しい杢目の板をトリミングする「hiwaimokko」など、独自の視点で地域材への愛を表現している。

第2部

ワークショップ「豊かな森」と「豊かな建築／ものづくり」の両方を 実現する構想ワークショップ

森林・林業（川上）、製材（川中）、建築・ものづくり（川下）——それぞれの現場が変わることで生まれる新たな発想。本ワークショップでは、参加者同士が自分の仕事の魅力や課題を語り合いながら、「豊かな森」と「豊かな建築／ものづくり」を両立させるプロジェクトを企画するワークを実施いたします。

『未来につなぐ京の木府民会議』とは、令和4年4月に施行された「京都府府内産木材利用等の促進に関する条例」に基づき設けられた、府民等と共に木材利用に係る気運の醸成と利用促進を図るための集まりのことです。

主 催 未来につなぐ京の木府民会議

事務局 一般社団法人京都府木材組合連合会

075-802-2991 info@kyomokuren.or.jp

京都府

